

「未知」「道」「充ち」・・・「みちの会」 副会長 斎藤悦子

今年度は「みちの会」が結成されて19年目を迎えました。「交流と連帯」をテーマに発足以来毎年、その時代 その地域に即したテーマを決め、会員が切磋琢磨してきました。

「未知」「道」「充ち」いろいろな意味と可能性を持つ「みちの会」と命名し 設立時の一員として関わられた 油田淑子さんが 今年度「みちの会」の会長として、その力を発揮される時に 役員として勉強の機会を与えて下さり 感謝しております。

私の地域 美浜町は、今、地域女性団体の存続の危機がせまり、リーダーや役員のなり手がいない現状です。

「美浜女性の会」では 年間テーマを「地域と人づくり」とし学習会を開催し「リーダーに求められるもの」と題し、美浜町生涯学習センターに於いて 7月8日 油田淑子さんにご講演をお願いいたしました。

「みちの会」のリーダーとして臨まれている心構えや 実行している事のお話で、私が印象に残った事は、「第一に 多様な考えに偏見を持つことなく聞く。第二に 少数意見や反対意見に耳を傾け その意見を活かすことも考える。第三に 組織の目的に向けて 一人一人の特性や能力を活かし 信頼しあう。第四に メンバーが情報・目的を共有し 最終責任をリーダーが持つ。第五に まず『人間大好き 人と人が関わること大好き』と 思うこと。」以上でした。

私は改めて「コミュニケーション力」の大切さを 教えていただきました。

〈今後の日程〉

7月末～8月9日迄	アンケート項目の作成の為の ブロック会開催
8月10日 13時半～	アンケート作成委員会 (あいちNPOプラザB会議室)
8月21日 11時～	役員会及び暑気払い会食 (名鉄 太田川駅「いすず」)
8月末	アンケート作成委員会 (アンケート作成完了)
9月初旬	各地域で アンケート実施
9月21日 10時～	役員会
10月末	アンケート回収・集計
11月19日 13時半～	県民参画イベント (ウィルあいちセミナールーム1・2)
12月 4日	みちの会フォーラム「愛と命のメッセージ・人権と性」

〈関連行事〉

9月 7～11日	ウィルあいち女性映画祭
9月17～18日	全国シェルターシンポジウム「DV」 (名古屋国際会議場)
10月 7～ 8日	2005日本女性会議ふくい

暑気払い 会費2000円 参加希望者は山本隆子までTEL(0562-56-3952)

アンケート作成委員会 発足

キャブ 鈴木多恵子・林八千代 他 委員 6名
委員募集中 希望者は 8月10日の委員会へ

発行責任者:会長 油田 淑子
編集委員 吉住 まり子・酒井 信子
問い合わせ先:油田 淑子
TEL 052-939-5255

第2回 第3回 研修会を開催

これからの活動をするうえで 貴重なお話を聞くことができました

第2回研修会

「高校生の性と性教育」

講師 南山高校教師 中谷豊美氏

「“性”とは心を生かすと書き、男女の思いやりや尊敬に裏付けられたものであり、“性教育”はその豊かな関係のための心と体の学習である。」と言われた中谷先生の言葉に、今更ながらジェンダーと人権の視点にたった性教育の必要性を感じた。また、あふれる児童ポルノ情報、性交経験の若年化（女子高校生では20年前の4倍）、戦後最大の性感染症の流行、先進国の中で唯一エイズの感染者が増加している日本の性事情を知り、高校生を持つ親としてショックを隠しきれなかった。このような劣悪な性環境の中、中谷先生の熱心でユニークな性教育の授業は非常に興味深く、あらゆる高校で実践されることを期待する。 （林 八千代 記）

第3回研修会

「性教育で知識と意識を」

講師 小栗産婦人科 小栗明子院長

7月13日小栗明子先生をお招きして、名古屋のNPOプラザで「性教育で知識と意識を」のテーマで研修会が行われた。以下講演要旨。

性教育は月経の手当てとか妊娠・出産といった生理、生殖教育だけでなく性=生であり、かけがえのない人生を大切に幸せに生きるための教育である。きちんと知らないでいては大切にすることもできない。

北沢杏子氏の「性教育の樹」の図式の解説では自分の体は自分で守り、それを自らの健康管理に繋げていくための生理・生殖教育とジェンダーの視点からのDV、性の商品化、レイプ、中絶、性感染症、更に差別のない社会に向けてのエイズや障害者・高齢者の性等々を含めた教育を行うことで自己肯定感が育ち、性行動に対して自信を持って自己決定ができると強調された。

メグ・ヒリング（カナダ人）は「性について学ぶことは自分を守ることである。子どもが性の健康について知識を与えられることは基本的な権利である。子どもの成長とともに知識を増やしながらかけていくことが、子どもを性的虐待の被害者にも加害者にもさせない」と主張し実践している。

人間の性にはネガティブな刷り込みがある。人権無視の性、売買春、性犯罪（セクハラ レイプ・痴漢・暴力）などの暗い側面が強調されるが、生命誕生としての性、ふれあいコミュニケーションとしての暖かな営みとしての性を大事にしていきたい。

ホルモンバランスを崩しかねないダイエットの影響、喫煙の害、ピルやコンドームによる性感染症予防など、パワーポイントを使って2時間半にわたりお話いただいた。 （鈴木 多恵子 記）

第1回全体会

「ケニアの女性と子供」を聞いて

6月15日（水）あいちNPOプラザで、ケニアを親善訪問（東浦町愛知万博フレンジシップ事業）された竹川美恵子さんの報告会がありました。全行程をまとめたビデオ映像を見ながら、竹川さんが実際に見てこられた感想など説明をされました。ナイロビ 小学校の子ども達の笑顔と大草原のガゼルやシマウマなど印象的でした。

竹川さんは「団体行動だったため、女性や子ども達に話を聞くなどができなかったのが残念だったが、単なる観光ではなく公式訪問だったのでケニアの現実を見ることができた」と締めくくられた。 （山中 和子 記）